

TFU ALUMNI BULLETIN

東北福祉大学同窓会 会報



萩野浩基前学長の学園葬を営む
宗門、政財界、卒業生ら約1500人が会葬

学校法人梅檀学園
東北福祉大学の萩野浩基前学長の学園葬が1月23日午後1時から、本学やきホールで執り行われた。曹洞宗の宗門関係者をはじめ、政財界、行政機関、学生、卒業生、教職員ら約1500人が会葬した。萩野前学長は2015年(平27年)10月18日に逝去。享年76歳だった。

開式の辞で大谷哲夫新学長が「多くの皆さまにご参列いただき、心から感謝申し上げます」と語り、永平寺、總持寺の両大本山の代表者が入場した。
弔辞を永平寺の参議・羽仁素道老師、總持寺の監院・乙川暎元



厳粛かつ温かなぬくもりに包まれた学園葬

老師、衆議院の大島理事議長、文部科学省の義家弘介副大臣、教え子代表として女優の室井滋氏の5人が述べた。
献歌は、本学混声合唱団とさとう宗幸客員教授が「曹洞宗宗歌」と「花は咲く」の2曲を披露し、ホール全体を厳粛かつ温かなぬくもりに包み込んだ。

私事は滞りなく進み、曹洞宗管長で大本山永平寺不老閣の福山諦法親下が締めくくった。謝辞は葬儀委員長を務める喜美侯部謙史理事長が

「残された者はさらなる発展をめざし、精進します」と述べた。読経が流れる中、会葬者が次々と焼香。閉式の辞を渡辺信英副学長が述べ、学園葬はしめやかに営まれた。
萩野前学長は1994年(平6年)学長に就任。92年(平4年)に参議院議員を1期、96年(平8年)から衆議院議員を3期務めた。
学長就任時、1学部だった本学を現在の4学部までに発展させる一方で、保育から高齢者までの福祉、医療、教育施設の整備、充実に努めた。これらの功績が認められ、2015年12月に旭日中綬章を受章した。
入学式で話された「才能は有限。努力は無限」をはじめ、卒業式での「財を失うは小を失う。名誉を失うは大きく失う。勇気を失うはすべてを失う。勇気、それは自分で自分を励ますこと」など数々の言葉を残し、旅立った。

数々の功績と言葉を残す

合掌

宮城県同窓会準備会の設立総会
入会希望110人のうち70人が集まる

新生に向け、産声を上げた東北福祉大学宮城県同窓会準備会の設立総会が9月6日、国見キャンパス3号館323教室で開かれた。15年前に存在していた宮城県同窓会は会員の高齢化もあり、自然消滅の形になり、同窓生の間で新たに発足の機運が高まっていた。準備会の会員が呼びかけたところ、110人から入会の意思が表明され、この日の設立総会には70人が参加。待ち望まれた地元・宮城県での発足の動き。今後の進展に熱い視線が注がれている。

【学びの場】佐藤会長

設立総会に参加した人たちの表情には新生・宮城県同窓会に対する期待感があふれていた。和やかな雰囲気の中、準備会の事務局長・安彦滋夫氏(昭56産福卒)が「きょうまで7回の準備会を開いてきたが、まだ準備会の領域を出ていない。いつの日かきちんとした同窓会につなげたい」と開会のあいさつを述べた。

来賓として渡辺信英副学長が「今後も卒業生が本学を出てよかったと思える大学をつくらなさい」と語り、同窓会の菅本昭夫会長(昭40産福卒)は全国18支部の活動内容を報告し「さらに横に広げていきたい」と力を込めた。

折腹実己子氏(昭50産福卒)が議長を務め、①同窓会準備会会則 ②平成27年度活動計画 ③同・収支予算 ④役員選出の議案が審議さ



意気揚がる準備会設立総会の参加者

なお、懇親会は学生食堂「風土」に場所を移して開催。60人が参加し、準備会発足への第一歩を祝った。参加者同士があちらこちらで情報交換し、学生時代に話題が及ぶと自然と顔がほころび、懐かしさも楽しいひとときを過ごした。
準備会では今後、顔の見える同窓会をめざし、会員1人が同窓生3人を連れてくる草の根運動を展開していく予定だ。

50年史発行と金本、和田氏の偉業祝う 硬式野球部OB会



金本氏(左端)、和田氏(右端)

チャリティカレンダーにご協力を

路上生活を余儀なくされている世界中の子どもたちを支援するストリートチルドレン芸術祭の「2016年版チャリティカレンダー」が11月28日、仙台市内の藤崎デパート本館1階の店頭前で開催された。今回のテーマは「たからもの」。

本学の生田目学文ゼミ生を中心に1年生から3年生まで約20人の学生が道行く人に呼びかけ、宣伝に努めた。
ストリートチルドレン芸術祭の



カレンダーを街頭で販売

通信教育部からのお知らせ

今春開設15年目に入る通信教育部。事務室は昨年4月に仙台駅東口キャンパスへ移転しています。お近くに来られた際には、是非お立ち寄りください。
社会福祉士・精神保健福祉士受験資格取得のための実習先を東北・関東・北海道・新潟などで募集しています。実習指導者講習会も開催しています。社会福祉士・

した中日の和田一浩氏(平6卒)から卒業生約140人が参加した。今回は、昭和37年に創部された野球部の歴史が詰まった「50年史」(A4版、373ページ)が交付で配布され、同時に金本、和田両氏の偉業を共に祝おうという趣旨が含まれた。大竹築部部長は「50年史の本は厚さといい、中身が濃い」と感無量の面持ち。
途中でこの日、地下鉄東西線の祝賀イベントでデビューした本学のマスコットキャラクター、皇帝ペンギンの子どもペア(福丸と福

活動は今年で11年目。戦争や紛争、貧困、家庭環境の崩壊などにより、物乞いやゴミ拾い、日雇い仕事を探すなど路上生活を送る子どもたちへの支援を行っている。
路上で暮らす子どもたちが描いた絵をカレンダーにして一部千円(税込み)で販売。収益金は子どもたちの自立支援や生活改善、学校に行く費用に当てられる。
卒業生も絵の選者として協力。プロ野球阪神タイガースの監督に就任した金本知憲氏が3月、米ツアーで活躍するプロゴルファー・松山英樹さんが9月の絵を選んだ。
なお、カレンダーの購入希望者は東北福祉大学・生田目研究室内、HP: http://children-smile.com/ の申し込み欄から注文ができる。

【姫】が登場し、華を添えた。和田金本両氏には花束が贈呈された。
つなぎつながれた襷
2015年7月に誕生した静岡県同窓会所属の同窓生が地元を走る母校の女子駅伝チームを全面支援した。暮れも押し迫った12月30日、2015全日本大学女子選抜駅伝競走「富士山女子駅伝」が行われ、本学をはじめ全国から21の選抜チームが、富士宮市の富士山本宮浅間大社前をスタートし、富士総合運動公園陸上競技場のゴール地点まで7区間、43.4キロを駆け抜けた。2年連続出場の本学は2時間31分12秒の16位と健闘した。大会はフジテレビ系列で全国生中継されたので、見られた方もいたかもしれない。本学チームの健闘には静岡県同窓会の心温まる支援が後押しした。本番前日に佐々木隆志会長をはじめ役員6人が宿舎まで足を運び、地元名産のお土産や会員が作成した応援用小旗を持参。激励の言葉を送り、チームを勇気づけた。本番では1区から7区まで富士宮市在住の宮澤努氏が広浦幸一郎部長、冠木雅守監督と並走車に乗せ、選手に指示を出す上での最適な道路を案内した。事前に念入りな打ち合わせを行った会員が各区に陣取り、本学選手の姿を見つけては小旗を打ち振り、熱い声援を送った。ゴール後は富士市在住の古橋京子さんが選手を労った。こうした支援に部長、監督とも「大変に心強かったし、感謝しきれない」と胸を熱くした。
佐々木会長は「母校のユニホームを見た時は熱いものがこみ上げてきた。私たちこそ後輩から大きなパワーを頂いた」と感激を口にした。霊峰・富士のふもとで、襷(たすき)をつないだ選手たちがいる一方で、物心両面にわたり支援してくれた静岡県同窓会が、母校にもう一つの襷をつないでくれた。
(国見 太郎)

昭和41年 (1966年) 当時

全国に広がる大学紛争 本学でも臨時教授会開く

東北福祉大学は1875年(明治8年)に曹洞宗専門学支校として誕生した。幾多の変遷を重ね1958年(昭和33年)に短期大学になり、62年(同37年)に四年制大学に昇格、社会福祉学部社会福祉学科を設けた。短大時代から数え、卒業生の数は4万7千人(通信を含む)を超えている。さて、大学の時々を振り返るシリーズの31回目は、今からちょうど半世紀前の1966年(同41年)を取り上げる。大学紛争が全国各地で激しさを増す中、本学でも学生の動向を慎重に見守る時期に入った。出すという態度を取り続けた。

前年12月、学生会館を巡る早大での紛争が激化し、燎原(りょうげん)の火のごとく全国各地に広まった大学紛争。2年後に全共闘が安田講堂を占拠する東大紛争が起き、翌69年に東大入試が中止になる異常事態に発展する予兆もあった。この大学も影響を恐れ、警戒の度を強めざるを得なかった。

本学でも学生の動向に目を配った。女子寮の問題から無届のビラが学内に配布され、5月に臨時教授会が開催された。大学は学則違反だからと再三注意に及ぶが、学生は自分たちでよしと判断すればいい。

「点字同好会」の結成了承

話は転じるが、そうした中でも

頑張ってます 今も昔も



昭和41年当時、高校と大学が共存した校舎

5月に大阪の釜ヶ崎で、8月には東京の山谷で騒動が起こり、騒然とする世情同様、世情に敏感な学生の動きも注視されるのだった。

本学らしく「点字同好会」の結成許可申請が出され、審議された。趣旨は「点字を通じ、社会奉仕、世界の橋渡しとして発足させたい」で、異論なく了承された。

10月の定例教授会では11月1、2、3日開催の大学祭について報告があった。また、68年に予定される大学設置基準の改正が議題に上った。一般教育科目を減らし、新たに基礎教育科目を設けようという内容で、専門教育のための基礎科目になる。今までの一般教育科目(人文、自然、社会科学系)の三系列から自由に12単位ずつ取る形から、自由に24単位だけ取ればいい形になり、単位数が36から24へ変更される。2年後の改正とはいえ、今から準備をする必要に迫られた。

翌11月の定例教授会は保母課程の実習計画について話された。宮城県から保母養成実習に関する基準が示され、本学でカリキュラムが見直された。県が示す10単位の内訳は保育所4、養護施設や精神薄弱児施設などの収容施設4、その他2。保育所における実習が2カ所以上の施設で履修する必要があり、大学ではなるだけ学生の負担が生じないように議論が交わされた。

啄木研究家・山本氏 が講演

歌人・石川啄木研究家として知られる山本玲子氏が10月24日、ステーションキャンパス館で産学連携公開講座の講師を務めた。テーマは「花婿不在の結婚式」その時、啄木は...

山本氏は小学校高学年時、文学青年だった兄の湯飲み茶碗に書かれた啄木の歌「ふるさとの山に向ひて／言ふことなし／ふるさとの山はありがたきかな」に触れてからずっと、生活の中に啄木が入り込んでいたという。

講演の中で、啄木の人となりや啄木の魅力を語る山本氏 言語学者・金田一京助の言葉として、「自分を責めて、自分に忠実に、自己を責め



啄木の魅力を語る山本氏 言語学者・金田一京助の言葉として、「自分を責めて、自分に忠実に、自己を責め

教育理念は「福祉の心」 苫小牧市立植苗小中の五十嵐広校長(昭60社教卒)

大学4年次に志田民吉ゼミの一期生になり、ゼミと併行して行政研究所で公務員試験対策の指導を受けた。志田先生から度々「大学で取得する社会教育主事等は任用資格であり、まず公務員試験に合格することが必要」とハッパをかかれたことが印象に残っている。

大学を卒業し、苫小牧市社会福祉協議会に勤務。ボランティアや福祉教育を担当し、多くの中高生がボランティア体験を通して、心



五十嵐校長 全校朝会で

宮里選手が3勝目

プロゴルファー宮里優作選手(平14社福卒)が11月22日、男子ツアーのダンロップ・フェニックス(宮崎県フェニックスCC)最終日、通算14アンダーの270で、2位の松山英樹(平25社福卒)、藤本佳則(平23情福マ卒)と、ともに卒業生に2打差をつけ、3年連続のツアー3勝目を飾った。

池田勇太選手の後任として男子ゴルフ日本ツアー選手会の新会長に選出された。任期は2年。

池田選手が通算13勝目 プロゴルファー池田勇太選手、平13社福卒)が11月8日、HEIWA・PGMチャンピオンシップ(千葉総武CC)最終日、通算11アンダーの269で2位、大学の後輩・藤本佳則に2打差をつけ、今季初勝利。通算11勝目。

北海道的教育委員会社会教育主事としての行政経験を含め、かれこれ20年間教育現場に携わる。現在、苫小牧市立植苗小中学校(小・中併置校)の校長として学校運営に携わり、校長職2年目を迎える。

教員になってから持ち続けている教育理念は、自分のことだけでなく周りの人の生き方や考え方を尊重する「福祉の心」をもった心豊かな人間を育成すること。

福祉大での学びや尊敬する恩師との出会いは、私の人生にとってかけがえない財産となっている。

体育会各部の成績

陸上競技部 第33回社の都全日本大学女子駅伝(10月25日) 仙台市陸上競技場、仙台市役所前市民広場 38・0

ハンドボール部 全日本学生選手権(11月7〜11日) 函館大学ほか

バドミントン部 東北新人学生選手権(12月7〜10日) 青葉体育館

ゴルフ部 信夫杯日本大学対抗戦(10月29、30日) 千葉CC

空手道部 全日本大学選手権(11月30〜12月6日) 名古屋市稲永スポーツセンターほか

バレーボール部 全日本大学選手権(11月30〜12月6日) 名古屋市稲永スポーツセンターほか

平成28年度 今後の入試情報

Table with columns for exam type (一般選抜, B日程, C日程), department, exam date, and application deadline. Includes contact information for the university.

同窓会便り①

総会の報告

富山県同窓会

第11回総会が9月12日(土)、富山市のホテルグランテラス富山で、本学同窓会長の菅本昭夫氏を来賓に招き開催された。

本田孝夫会長(昭43社福卒)の挨拶の後、議事に移り平成26年度活動報告・決算報告並びに平成27年度活動計画・収支予算が承認された。役員改選では新会長に坪島浩三氏(昭58社福卒)、新幹事長に鴻巣 豊氏(平8社福卒)が選任された。また、11月の福島県会津地区同窓会との交流会の内容確認を行った。

記念講演では、来賓の菅本氏から「東北福祉大学の現状」と題して講演をいただき、近年の同窓生

新潟県同窓会



新潟県同窓会

9月26日(土)、新潟日報社メディアシップで、講演会・総会及び懇親会を開催した。市民公開講演会は「みんなで考えよう、みんなのこと」と題して、公益法人ACジャパン専務理事の狩野雄司氏をお招きした。ACジャパンは「テレビやラジオで放送される公共広告を通じて小さな公共心、優しい心を持つよう」を目的に社会貢献活動をしている。東北福祉大学もACジャパ

数の実態や平成27年4月に仙台駅東口キャンパスを開設し、通信教育部と東北福祉看護学校がスタートしたとのお話があった。学都仙台の一翼を担う教育機関として貢献されている様子に出席者は耳を傾けていた。その後の懇親会では打ち解けた雰囲気の中、和やかに充実した時間を過ごした。



富山県同窓会

ンの会員であることが分かりなぜか嬉しかった。

懇親会では講師も一緒に新潟の名酒を飲み、とても賑やかな会となった。

新潟県同窓会は設立45周年を迎えた。会員同士がとても仲が良く新規加入者を心待ちしている。

釧根地区同窓会



釧根地区同窓会

10月17日(土)、本学総合福祉学部社会福祉学科の後藤美恵子准教授を、同窓生が運営する介護の「豊か

北海道支部役員会



北海道支部役員会

現在、北海道には東北福祉大学同窓会の支部が7つあり、それぞれの支部で活動を行っている。

北海道札幌地区同窓会



北海道札幌地区同窓会

11月14日(土)、ホテルポールスター札幌で、平成27年度札幌地区同窓会総会を開催した。

講演会は、渡部純夫教授が「思春期・青年期・思秋期の生き方」という演題で話した。

生創造(介護の本質について)と題する、公開講座を行った。

同窓生並びに釧路、根室管内から介護福祉士やケアマネ、施設関係の職員等100名が出席。将来の介護の在り方に関心を深めた。

終了後、釧路プリンスホテルで同窓会を開催。来賓の教務部鈴木智彦事務部長より大学の概要等の説明があり、出席した21名の同窓生の自己紹介等も含め、和やかな会になった。

北海道十勝地区同窓会



十勝地区同窓会

11月14日(土)13時より、ホテルポールスター札幌で2回目となる全道規模の支部長会議を開催。道南支部から渡部正一郎会長、市居秀敏副会長、空知地区から高橋将副会長、稲村秀樹事務局長、釧路地区から中村孝之事務局長、旭川地区から紙谷民治幹事長、日向透事務局長、西胆振地区から菊池純司氏、十勝地区から馬場敏美会長、村上道隆副会長、札幌地区から渡辺憲介会長、浜田悟副会長、清水博副会長、富所寛治幹事長、亀勇一事務局長が出席した。各支部から活動状況等について報告があり7支部の情報共有した。

総会では、東北福祉大学教務部の鈴木智彦事務部長より大学の現況を伺い、議長に宮内敏文さん(昭48社福卒)をお願いした。報告事項・協議事項等スムーズに進み、選任事項で役員改選が行われ、若い同窓生にも役員をお願いした。(総会参加人数37名)

総会終了後、懇親会には仕事が終わって参加してくれた同窓生も加わり、道南支部の渡部正一郎会長(昭45産福卒)の乾杯で盛やかな懇親会になった。(参加者43名)

懇親会の締めは、札幌地区恒例の同窓生・佐藤真一さん(昭49社福卒)(今年の鼻笛全国大会優勝)の鼻笛で飾った。

山形県同窓会

12月13日(日)、山形市山交ビル7階「ヤマコホール」を会場に、第13回目となる同窓会を開催し、30名が参加した。

開会に先立ち故萩野学長のご冥福をお祈りし黙とうを捧げ、哀悼の意を表した。

今回の記念講演では本県同窓生で、現在山形県難病相談支援センター主幹難病相談支援員として活躍されている小笠原真佐子さん(昭47社福卒)が「ソーシャルワークはアート」と題して解説。自身の体験談を通して、相手を思いやる傾聴としての「物語」が、すな



山形県同窓会

栃木県同窓会



栃木県同窓会

栃木県同窓会27年度総会が12月13日(日)、宇都宮市コンセーレで会員12名が出席して開催された。初めに池谷会長が来賓の福富哲也先生、並びに群馬県同窓会前原欣一事務局長を紹介するとともに、仙台駅東口にオープンした新しいキャンパスが素晴らしいなどの報告があった。福富先生から故萩野前学長が逝去されたこと、そして前学長は大学のため多大な功績があったこと、更に新学長、新理事長の紹介、大学の近況が報告された。

次に群馬県同窓会前原事務局長から、近年卒業生が減少している中、卒業生の就職状況が厳しいため、隣県同士で連携を深め情報交換を行いながら、お互いに発展していきたいとの提案があり、出席者全員で賛同した。協議では27年度事業計画(案)、予算(案)が承認された。その後、懇親会が行われ、福富先生、前原事務局長を囲み和やかな雰囲気の中、終了した。

中学生が模擬取材訪問

特別展「ビーズ飾りの衣服と装身具」開催(9・28〜12・21)中の11月18日、展示会場ではいつもと違った光景が見られた。制服に身を包んだ仙台市立五橋中の2年生6人が、読売新聞東北総局が企画した職場体験学習の一環として訪問し、模擬取材に挑戦した。

学芸員の説明を受けながら熱心にメモを取り、時折質問する姿はなんとも微笑ましかった。「貴重な収集品はどれですか?」などと質問すると「作品には民族それぞれの精神文化が宿っているので、どれも貴重な」と学芸員が答え、生徒は一生懸命に聞いていた。

同行した読売新聞の記者は「生徒は(説明を)興味深く聞いていた。あとでどんな記事を書くのかとても楽しみに」と喜んだ。



模擬取材をする生徒

記者によると同社での職場体験は3日間行われ、この日は2日目。現場で取材した後、文章にまとめる作業に取り組みという。

一方、中学生の傍らで50代の女性2人が作品を1つずつ丁寧に鑑賞していた。「ヤマアラシの針とビーズのモカシン」を見て、「布がおしゃれだね」などと賞賛していた。

鹿皮にびっしりとビーズ刺繍が施された北米・アメリカ先住民の衣服や、一着に何万個もの貝珠が織り込まれた台湾の上着など、米国外からアフリカ、東南アジア、インドネシア等の衣服と装身具約200点が展示された。

展示期間中の毎週月・土曜日はワークショップ「ビーズ飾りを作りましょう」が行われ、参加者はオリジナル作りを楽しんだ。

東北福祉大学 芹沢銈介美術工芸館 展示予定

年	2016年		2017年
月	1月18日(月)~3月17日(木)	4月19日(火)~7月23日(土)	9月26日(月)~12月22日(木)
展示内容	〈企画展〉「芹沢銈介の吉祥文 —こめられた祈り—」 〈併設展〉「ビーズ飾りの衣服と装身具」	〈特別展〉「芹沢銈介 文字のかたち」 〈常設展〉「宮城県のやきもの 壺焼」	〈企画展〉「四季もよう —芹沢銈介作品より—」 〈併設展〉「アイヌコレクション(仮称)」

開館時間 10:00~16:30(入館は16:00まで) 休館日 日曜・祝日 入試期間 大学休業日(要問い合わせ)
入館料 一般300円、学生200円 同窓生は事前申請で入館料が無料になります。
(高校生以下、本学学生・教職員は無料) 詳しくはホームページ同窓会をご覧ください。 〒981-8522 仙台市青葉区国見1丁目8番1号 東北福祉大学2号館内 TEL 022-717-3318 FAX 022-717-3324

同窓会便り②

催しの報告

児童福祉部同窓会

大屋賢治氏(昭43社福卒)
 今回は、震災復興第2弾として、11月21日(土)～22日(日)に、宮城県南三陸町ホテル観洋で、32名(男18名、女14名)で、開催された。開会に先立ち、急逝された青田直喜さん(昭44社福卒)に黙とうをささげた。

今回は、沖縄からゲスト参加した社研部・山内盛幸さん(昭43社

樺の会同窓会

四本木宣昭氏(昭47社福卒)

10月25日～26日、福島県新白河駅に14名が集合。バスで大内宿を観光し、東山温泉(東鳳)着、眼下に会津若松市を見下ろしながら温泉に入る。夕食は美味しいご馳走と美酒に酔いしれ、学生時代の話を花を咲かせた。

26日は鶴ヶ城へ、ユニークな案内人で昔に思いを寄せた。その後、七日町を散策した。今回の幹事は近内勝行さん・宇田美智子さんが務めた。

今回は、2年後東京での開催が決まった。多数参加下さるようお願いしている。



樺の会同窓会

函館・湯の川温泉開催

平成29年震災復興・第3弾 岩手開催。平成30年に仙台開催が決定済み。

福卒を交え、「旧き良き福祉大」の友垣が再現された。料理も、海(パノラマ)も良し。

二次会も、他団体と一緒にだったが、大盛り上がりで楽しい一時になった。各部屋でも夜遅くまで話が尽きなかった。翌日は語り部バス、復興はまだ途上の町内を見学した。震災から5年、早い復興を願う気持ち新たに湧き上がった。

今後の予定
 平成28年11月19日(土)～20日(日)、北海道新幹線開業を記念し、

足利量子先生を囲む会

関師博規氏(平3社福卒)

8月29日(土)、宮城県長命ヶ丘の足利先生のご自宅を訪問し、足利量子先生を囲む会を開催した。足利先生はすでに大学を退職されているが、足利節は健在で、現在の東北福祉大学は我々が在学していた頃よりも数段レベルアップしていることを説明された。20年ほど前、医療社会事業現場実習の際に指導された内容を昨日のこのように語られた。

先生を囲んだ卒業生のなかに、足利先生の話に感動し、泣き出す者がいて、その姿を見て皆がもらい泣きしそうになるなどとても

心理学科同窓心友会

西館政彦氏(昭52心理卒)

10月17日(土)に大学で、学生も参加して福祉心理学科同窓心友会を開催した。

西野美佐子教授が「連携・協同そして発展・飛躍」と題し講演。その後、「心理を生かす職場」と題し、菅原憲氏(昭55福心卒・オフィスすがわら代表)、越谷めぐみ氏(平24福心院卒・児童養護施設心理療法士)、金本弘晃氏(平20福心卒・製薬会社勤務)、石井充知氏(平20福心卒・支援学校教



児童福祉部同窓会



足利量子先生を囲む会

論)から講話をいただき、参加者を交えながら意見交換を行った。場所を風土に変えて懇親交流で盛り上がった。今回の様子については、2月に同窓会ホームページに掲載予定している。私事になるが、岩手県の岩手町社協の会長を仰せつかった。ある時、盛岡広域社協役職員の研修視察があり、参加者20数名の中に、福祉大OBが4人もいて懇親会で盛り上がったということがあった。

大曲仙北会

逸見博幸氏(昭54社福卒)

11月14日(金)、大曲プラザたつみで会員23人が出席し、大曲仙北会総会及び懇親会を開催した。総会に先立ち10月18日に逝去された萩野浩基学長と物故会員の冥福を祈り、黙とうをささげた。

会則の一部改正、事業計画案、予算案を審議し原案通り承認された。役員改選では、平成19年の当会設立以来会長を務め、会をまとめて来られた久米力会長(昭42社福卒)から出された世代交代を求める願いもあり、佐々木昭氏(昭49社福卒)を会長に選出。副会長、事務局長、理事の改選と合わせ、新たな体制で会の継続、発展を目指すことを確認し合った。

総会後は、本学から出席したキャリアセンターの富樫純平主任が、大学の近況報告と、キャリア教育・支援としての「インターンシップ(就業体験)」や、様々な分野で活躍する先輩たちと学生が本音で語り合える「OB・OGセミナー」事業を紹介。またそれらへの同窓会会員の協力に対する期待などについて話した。懇親会では、初めて参加する会員も数多くいたが、ピアノ弾き語りライブなどのアトラクションもあり、近況を報告し合いながら交流を深め、有意義な時間を過ごした。

また、昭和49年度福祉心理学科の卒業生から同期会開催の要望があり、本年6月開催予定で進める。



心理学科同窓心友会

人物登場

田舎者仙北に行く
 神子柴 平幸氏(昭51社福卒)



神子柴平幸氏

大学を卒業し、群馬県高崎市の国立コローニのぞみの園(当時)に就職し、昨年3月末で六十歳の定年退職を迎えた。

昭和48年の大学入学当時は、福祉でどうやって生活していくのかわからなかった。それほど福祉の仕事というものが知られていない時代で、老人ホームを養老院と呼んでいる人がいた。

専門職として
 大友 浩氏(平23通心理卒)



大友浩氏

現在、宮城教育大学附属特別支援学校に勤務。本学通信課程社会福祉学科で特別支援教育を専門的に学び、さらに、学びを深めるため福祉心理学科に再入学。認定心理士、産業カウンセラーを取得。卒業後も研鑽を積み、臨床発達心理士、学校心理士、自閉症スペクトラム支援士等取得する。福祉大での7年間の特別支援、心理学の専門的な学びは、特に自閉症療育における専門的理論、実践力に

通信を卒業して思うこと
 築井 孝浩氏(平23通社福卒)



築井孝浩氏

5月2日に「平27年みんなで楽しくスポーツで交流しよう」、10月3日に「ボールで遊ぼう」がいずれも新潟市で行われた。大橋誠一氏(昭41社福卒)、三林けい子

感動の富士山女子駅伝

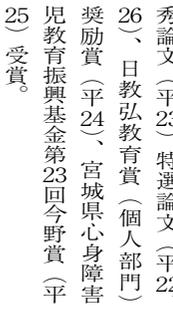
静岡県同窓会

佐々木隆志氏(昭59社福院卒)
 東北福祉大学女子陸上部の2015年全日本大学女子選抜駅伝競走「富士山女子駅伝」出場、本当におめでとうございます。

2015年7月に静岡県同窓会を立ち上げ、今回の全国大会出場を応援できたことに大変喜んでおります。大会前日は、同窓会役員らが選手の前泊先を訪問し、激励の言葉を述べました。松田智氏(平2社福卒)が作成した小旗を披露した瞬間、選手から「かわい」と言ってくれたのがとても印象的でした。

大会当日は、それぞれの区間で応援できるように、手分けして母校の小旗を振り回しました。東北福祉大学選手ユニホームを見つけたとき、思わず熱いものが込みあげてきました。

富山県同窓会と
 交流会を開催



富山県同窓会と交流会を開催

富山県同窓会の羽田哲朗現副会長(昭47社福卒)よりお声掛けを頂いた縁で、今年度の福島県会津地区同窓会総会に坪島浩三現会長(昭57社福卒)と羽田哲朗現副会長にご臨席をいただいた。

11月7日、富山県同窓会会員7名が会津へ創立十周年記念事業として親睦旅行にいられた折りに、会津若松市内の割烹料理店で会津地方の郷土料理に舌鼓を打ちながら本役員10名と交流会を開催した。

富山県同窓会の坪島浩三会長より県同窓会に入れて頂き、大勢の方と関わるようになってから交友関係も広がったと思う。新潟県で通信を卒業された方はぜひ一度、総会に来てほしい。

今年の2月に「スペシャルオリピックス2016新潟大会」が新潟市と南魚沼市で開催される。福祉大の先輩たちとボランティアに参加して、選手がベストを尽くせるようサポートしたいと思う。

事務局から

ホームページを公開中

同窓会の開催予告等の配信をはじめ、氏名・住所変更の手続きができます。氏名・住所変更の際には会員番号が必要となります。(宛名氏名の右下に掲載)

HP = <http://www.tfu.ac.jp/alumni>



静岡県同窓会と女子陸上部



富山県同窓会と福島県会津地区同窓会